

学校の合言葉



学ぼう
遊ぼう
友だちと

かみど

上戸祭小学校
学校だより 第11号
令和3年2月18日
上戸祭小学校長
黒田 昌宏
児童数 458名

今年度も残りわずか 学習のまとめの時期！



朝晩厳しい寒さが続いています。日中は暖かな日差しが射すようになり、もう、すぐそこまで春が来ていることを知らせているかのようです。

早いもので、今年度も残り1か月余りとなりました。どの学年も学習のまとめの時期になり、子どもたちは、新しい学年に向けて期待と希望に胸を膨らませています。

6年生は小学校生活が残りわずかとなってきました。3月18日（木）の卒業式に向けて、一日一日を大切に、学校生活を送っています。この時期に中学校に向けての心構えと準備をしっかりと行い、64名全員が立派に上戸祭小学校を巣立って行って欲しいです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、卒業式にご来賓はご招待せず、また、在校生も参加しないで歓送のみ行いますが、6年生の門出を心より祝う卒業式にしたいと思います。

学校生活の様子

学校でも引き続き、うがい・手洗い・消毒・換気に十分心がけてまいりますので、ご家庭でもご協力いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

生活科で凧揚げ(1年生) 1/21



ほくの凧は、どこ～！

見て見て～！私の凧すごいでしょ。あんなに高く揚がってる～！

クラブ見学(3年生) 1/21



音楽クラブです。「パプリカ」「もののけ姫」を演奏します。聴いてください！

とっても上手で、楽しそうなクラブだな～！

スケート教室(4年生) 2/8



どう、私の滑り！「目指せ、北京オリンピック！」

怖がらないで滑ってね！転んでも大丈夫だよ！

PTA予算で児童用図書を購入 2/8



みんなが大好きな「大迷路」をシリーズで購入しました～！

「東大ナソトシ」もあるよ～！



静岡県の温室農業協同組合の皆様より、栃木県の子どもたちに「クラウンメロン」を食べて欲しいと、無償で提供していただきました。子どもたちはみんな大喜びで、甘くてとろけるメロンの食感を笑顔で味わっていました。（子どもたちの感想）

- ・ 果肉の色がきれいで、とても甘かったです。
- ・ ほっぺが落ちるかと思いました。また食べたいです。
- ・ 香りが強く、口に入れるとやわらかくてとろけました。
- ・ こんなにジューシーでおいしいメロンは、初めて食べました。
- ・ 口に入れた瞬間に果汁が広がって、甘くておいしかったです。



今年、がんばりたいこと！



関 乃彩 さん (2年生)

今年わたしががんばりたいことは、2つあります。1つは、友だちとなかよくすることです。友だちともっとなかよくなれば、もっといい学校になります。2つ目は、あいさつをすることです。だれにでもあいさつをすれば、自分がなんかうれしくなるので、もっとあいさつを大きな声で言いたいです。



篠崎 鈴夏 さん (4年生)

わたしは、5年生になってアナウンス委員会に入り、がんばりたいです。4年生の総合の授業で、活動の内容について調べたとき、時間を守ってまちがえずに放送するなど、大変だけどやりがいのあることを知ったからです。委員会活動が始まったら、上戸祭小みんなのために働きたいと思います。



齋藤 さくら さん (6年生)

私が今年頑張りたいことは、2つあります。1つ目は、中学校で剣道部に入り、練習して強くなることです。2つ目は、勉強です。中学校の勉強は、小学校よりも難しくなるので、毎日、予習・復習をしっかりとやって、部活動との両立ができるように頑張りたいです。



冒険活動教室 (5年生) 2月4日 (木)



うつのみや平和記念こどものもり公園（篠井町）にある、宇都宮市冒険活動センターに5年生が行ってきました。午前中は「篠井発見ラリー」午後には「火おこし・杉板焼き」を体験してきました。篠井発見ラリーは、案内のコマ図を手掛かりに、グループで協力しながら楽しくゴールを目指しました。途中、チェックポイントや観察ゾーンがあり、問題を解きながら篠井の自然や文化に親しむことができました。

火おこしでは、火種ができるまで少し時間がかかりましたが、自分たちでおこした火で「杉の板」を焼くことができ、とても満足した様子でした。焦げた表面をたわしでこすってピカピカになるまで根気よく磨き、そこにオリジナルの絵や文字などを描くことで、世界に一つしかない素敵な作品が出来上がりました。



社会総ぐるみによる人づくりの『合言葉』

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」

～ 大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます ～

